

行事のご紹介&やすらぎ苑での取り組み <平成27年8月~12月>

8/13

盆踊り大会



だいがら踊り保存会の皆様によるだいがら踊りは、この湯野地区に400年も踊り伝えられています。亡くなられた人の霊を慰める供養と豊年祈願の思いを込めた踊りです。

9/12

長寿を祝う会 (敬老会)



今年も大勢のご家族(35ご家族、48名)が来苑されました。米寿が3名、白寿1名、100歳以上2名の入所様がおられ、最高齢はなんと105歳です。お食事はお祝い御膳(松花堂弁当)をご用意いたしました。入所様も大変喜ばれました。

10/25

ふれあい祭り



非常に良い天候に恵まれ、ボランティア様によるアトラクション、ビンゴゲーム、餅まきなどにより大いに盛り上がりました。入所様、デイサービス利用者様、職員共々、楽しい時間を過ごすことができました。

12/10

火災避難訓練



救命救急における心肺蘇生法等の実技講習
通常の火災避難訓練(夜間想定)の他に、救命救急における心肺蘇生法等の実技講習を行いました。いざという時に適切な処置ができるようにこのような訓練は繰り返し行います。

12/24

クリスマス会



今年も恒例の施設長扮するサンタクロースによるプレゼント(レッグウォーマー・膝掛け)やクリスマスランチを楽しみました。

排泄委員会



「TENA(テナ)」というスウェーデン式個別排泄ケアシステムを導入して、個別排泄への取り組みを行っています。月1回TENAアドバイザーによる検討会も行っています。

TENAのメリット

- ①利用者様に対しては… オムツの吸収量増加により交換回数が減ることで利用者様の肉体的精神的負担が軽減されます。
- ②職員に対しては… オムツの交換時間が少なることより発生する時間を他のケアに費やすことができます。
- ③経済面では… オムツの使用枚数の減少及びその交換に伴う業務の減少により排泄ケアのトータルコスト削減になります。